

やまぐち × 農ある暮らし



山口県って「意外にいいかも!？」という視点で「やまぐち暮らし」を深掘りしている今年度の「YY!ターンカレッジ」。

第3回のテーマは「農ある暮らし」。山口県へIターンされ、「農業」と関わり日々生活されている先輩移住者に、「やまぐち暮らし」のリアルをお話ししていただきます!

開催
日時

2022年

1月30日(日)

13時00分～15時00分

オンライン開催

スケジュール

13:00～14:15

トークセッション

14:15～14:27

山口市、周南市、山口県
農林水産部

14:30～15:00

グループトーク

15:00

終了

相談会&交流会

「グループトーク」参加者のうち、相談や交流を希望される方は講座終了後（15時～15時30分）に相談会&交流会を開催します。

ゲスト

須田 浩史 氏

群馬県出身。大学進学のために上京、卒業後は都内の出版社に勤務。2011年8月、東日本大震災を機に、妻と2人の子供と共に山口県周南市須金地区に移住。

農業をベースにキッチンカーでのケータリング事業、カフェ・農家民宿などを始める。

現在は、約50種類1400本の唐辛子を育てながらクラフトカレーペースト「グルグルグリーンカレー」をはじめ、唐辛子を使った加工品事業に従事。



賀屋 良季 氏



東京都出身。大学は工学専攻だったが、自然と関わりたいと博士課程で農学系を選択。熊本県の農家で一年間住込みでの研修を経て、2008年に奥様の実家の山口市に移住し、地域特産のトマト栽培を開始。「仕事を楽しみ収益を確保しつつ、時間を作って人生を楽しむ」を理念に、トマト部会の副支部長やスローツーリズム推進協議会の副会長を務めるなど、地域活動にも貢献。

楠 和之 氏

東京都出身。2019年5月まで書店の外商部に勤務。人生の最後をどこで向かえるか考える中、農林業を検討し、東京で開催された山口県の就農相談会を訪問。

そこで、農事組合法人「福の里」（阿武町）の市河憲良代表と出会い、代表の地域に根差した活動に共感。その後、山口県立農業大学校での研修を経て、2020年に就業。地域の担い手として期待されている。



募集
人数

30名

参加
申込

「グループトーク」への参加を希望される方は、事前申込が必要です。（参加無料）

